

製品名: RRM1 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82434**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2a
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	90kDa

抗原情報

遺伝子名	RRM1
別名	R1; RR1; RIR1
遺伝子 ID	6240.0
SwissProt ID	P23921
免疫原	大腸菌で発現したヒト RRM1 (AA: 541-792) の精製された組み換え断片。

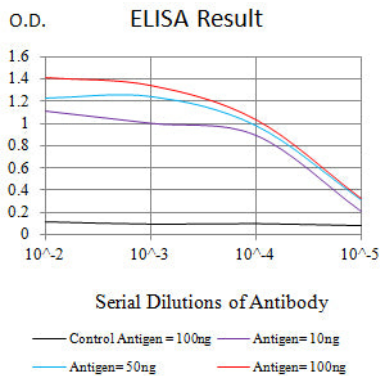
背景

この遺伝子は、リボヌクレオチドをデオキシリボヌクレオチドに変換する酵素であるリボヌクレオチド還元酵素の大きな触媒サブユニットをコードしています。利用可能なデオキシリボヌクレオチドのプールは、細胞周期の S 期における DNA 複製と複数の DNA 修復

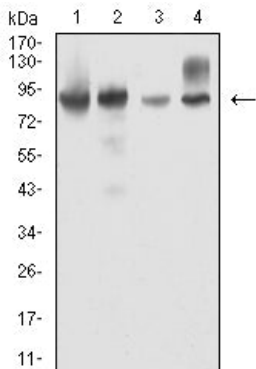
プロセスに重要です。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じます。

研究分野

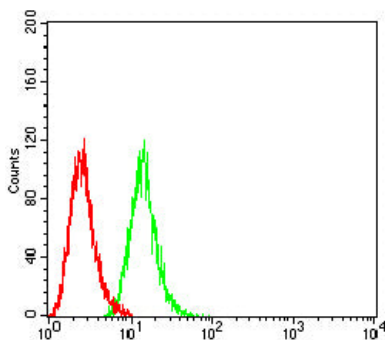
画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) 紫線: 抗原 (10 ng) 青線: 抗原 (50 ng) 赤線: 抗原 (100 ng)



Hela (1)、Jurkat (2)、HT-29 (3)、および A431 (4) 細胞溶解物に対する RRM1 マウス mAb を使用したウエスタンブロット分析。



RRM1 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。